

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 23 日 (18:00~19:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー 管理者(1名) 看護師(1名) 介護職員(8名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	5人	1人	10人

前回の改善計画

- ・事業所内の業務整理を行う事で、緊急ミーティングを開催することができる事業所体制を構築する。
- ・必要に応じて、介護職員も初期面談に介入することでご利用者・ご家族双方の全体像を事業所全体として把握することが出来るようとする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・職員の欠員状態が続いたこともあります、介護職員が初期面談に参加をすることが難しかった。緊急ミーティングについても、個別に職員から情報を収集することで対応・解決をしていたが、ミーティングの場を設けるには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		4人	6人		10人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	8人	1人		10人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	7人	3人			10人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	7人	1人		10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・サービス導入時は体験や訪問サービスから介入することで、信頼関係を構築することができている。
- ・事前情報を確認することで、開始前に全体像を把握することができている。
- ・初期利用の際は安心できるような声掛けや座席配置の配慮をすることができます。
- ・ご家族には施設での状況報告をすることで、自宅での困りごとの確認、共感をすることで関係性を気付くことが出来ている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・業務に追われることが多い、事業所体制上、緊急ミーティングを開催出来ていない。
- ・職員配置上、介護職員が初期面談に参加をすることが難しい。
- ・担当介護職員を決める際、タイムラグがあり、情報の周知がバラバラになることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・事前に担当職員を割り当てることで、事業所内での情報周知の徹底・ケアの統一を図っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 23 日 (18:00~19:30)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー 管理者（1名）看護師（1名）介護職員（8名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	人	1人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 自己実現に向けて、ご家族様とも情報を共有しながら、ご本人の「～したい」こと、ご家族の思いも含めて達成することが出来るように対応をしていく。 少しでも要望を達成することが出来るように事業所体制も含めて検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 事業所体制に応じて、自己実現に向けた、外出行事の企画や対応をすることが出来ているが、自己表現が出来る人、難しい人では差異が生じてしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？		6人	4人		10人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？		8人	2人		10人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		10人			10人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1人	5人	3人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 個別レク（野球観戦・小樽外出）など、個人の希望を叶えることが出来るように、計画的にイベントを実施して対応をすることが出来ている。 日々の関わりから、ご希望を確認することが出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 自己実現に向けたアセスメントが不十分なため、自己表現が出来る利用者様と、表現することが難しい利用者様では差が感じられる。 自己実現に向けた、昔からの好きなこと、どんな生活を送っていたかなどの情報が不足している。 ご家族との関係性を考慮したときに、ご本人の要望よりも、ご家族の要望を重要視しがちになっている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 日頃の関わりから、ご本人・ご家族から昔からの好きなこと、どんな生活を送っていたかなどの生活歴・趣味などの情報収集を行うことで、分け隔てなく、要望・希望を叶えることが出来るように対応をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28年 8月 23日 (18:00~19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー 管理者(1名) 看護師(1名) 介護職員(8名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	1人	1人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の介護負担の軽減を行いながら、出来る範囲で協力を得ることで、ご本人・ご家族双方が望む生活を継続することが出来るように対応していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ご家族には出来る範囲の中で協力を得ることで、日常生活の支援をしているが、家族介護にも限界があり、ご本人が望む生活を継続出来ない場合もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3人	6人	1人	10人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	7人	2人	1人		10人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	2人	6人	2人		10人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8人	2人			10人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか?	7人	2人	1人		10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 独居の方の安否訪問や家事支援など、個別のニーズに応じた支援が展開することが出来ており、通い⇒泊りなどの急な対応にも柔軟に応じることが出来ている。 体調変化があった際には、臨機応変に対応をすることが出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 介護するご家族の介護負担の軽減が優先させる傾向にあり、ご本人の望まれるサービスの提供とのギャップが生じている。 情報の共有が出来てない事で、生活状況の把握に個々で差異がある。 関わり方が一辺倒であり、関わり方の工夫が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 夜勤者から日直者への申し送りの際に、出来るだけ日勤者も参加をすることで、事業所内での統一した情報の共有を図り、ケアに活かしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28年 8月 23日 (18:00~19:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー 管理者(1名) 看護師(1名) 介護職員(8名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	人	8人	1人	10人

前回の改善計画

- ・ご本人・ご家族から今までの生活状況や地域との関わりの部分の情報収集を行い、必要に応じて活動参加をすることが出来るように対応していく。
- ・事業所内でミーティングを通して社会資源への理解や役割を深めていく

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・生活状況の把握については、個々の利用者によって、格差が生じているが、過去の生活状況を把握することで、以前参加されていた、「ふれあい交流会」に参加をすることが出来ている。社会資源の把握については、職員によって格差がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	4人	5人		10人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	2人	7人		10人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	2人	7人		10人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	3人	2人	4人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域包括支援センター・民生委員との協力、行方不明から警察保護を繰り返した際にも、病院受診、入院までの過程を他機関と協力をすることで対応をすることが出来ている。
- ・ご家族との情報共有にて、生活状況の把握をすることが出来ている。
- ・どのような生活をしてきたか、日々の関わりの中から意図的に会話の中で聞くことが出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご自宅での生活状況の把握については、関わりが不足していることもあります、個々に応じて差異がある。
- ・個々の職員によっては、社会資源を把握することが出来ていない。
- ・以前の生活状況や地域との関係性の理解が不十分なため、地域との関係性を保つ支援が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ご本人、ご家族との日々の関わりから知人・友人との関わり、これまでの生活スタイルの把握に努める。また、事業所が直接接していない時間帯の生活状況の把握にも努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 23 日 (18:00~19:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 管理者(1名) 看護師(1名) 介護職員(8名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	1人	2人	10人

前回の改善計画

- ・地域資源の理解を深め情報提供をすることで、必要な支援のために事業所の自ら持てる機能と地域にある機能を組みわせることで柔軟なサービス提供をすることが出来るように対応していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

ニーズに即して、柔軟に通い・訪問・宿泊のサービス調整をすることが出来ている。また、自事業所で補うことが出来ない部分については、地域ケア会議の開催・協力医療機関と連携することで対応することが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3人	6人	1人		10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4人	6人			10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6人	4人			10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	5人	5人			10人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ミーティング内で情報を共有することで、状況の変化にも柔軟に対応することが出来ている。
- ・緊急的な宿泊や通いの受け入れ、訪問を実施することが出来ている。
- ・地域ケア会議を活用する事で、地域包括支援センター・地域住民・民生委員を含めた検討をすることが出来ている。
- ・必要に応じて、協力医療機関も連携を行い、入院に繋げることが出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・早朝・夜間など、利用者の生活時間に合わせた訪問(安否訪問・内服確認)が出来ていない。
- ・社会資源の知識が乏しく、活用方法が分からぬため。
- ・勤務体制上、日々の申し送りやミーティングに参加をすることが出来ない職員があり、情報を共有することが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・事業所体制を見直すことで、利用者の生活状況に合わせた(安否訪問・内服確認)を実施していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 23 日 (18:00~19:30)
6. 連携・協働	メンバー 管理者(1名) 看護師(1名) 介護職員(8名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	5人	3人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事の把握を行い、積極的に活動参加をすることで地域の方達と関係作りをしていく。 広報誌やホームページを活用することで、情報発信をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事への参加をしているが、地域住民との関わりが少ないので現状である。広報誌やホームページを活用することで、定期的には情報の発信をすることが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2人	2人		6人	10人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	3人		6人	10人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		2人	4人	4人	10人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1人		4人	5人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・広報誌にて情報発信をすることが出来ている。 ・ボランティアの受け入れ（合唱・ヨガ体操）幼稚園児との交流があり、来所される場合がある。 ・今年度は2回、地域ケア会議に参加をしている。 ・ふれあい交流会に参加をしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の活動やイベントの情報不足、事業所体制上、地域行事に参加をすることが少ない。 ・地域行事への参加が少ない。（町内会のお祭り・ふれあい交流会） ・地域住民の方が事業所へ遊びに来るような関係が築けていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域行事の情報把握に努め、意図的に勤務調整をすることで地域行事の参加を促す。また、菊水こまちの郷としても、近隣住民と交流が出来るような企画を検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 28 年 8 月 23 日 (18:00~19:30)
7. 運営	メンバー 管理者(1名) 看護師(1名) 介護職員(8名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	7人	2人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情を把握して、事業所として介入することが出来るように、地域行事への参加や広報活動を実践していくことで地域の方達の事業所への理解や信頼関係を築くことが出来るように対応していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい交流会の参加や広報誌・ホームページを活用して情報発信をすることが出来ているが、事業所として地域の実情を把握した取り組みを実施するまでには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		4人	3人	3人	10人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5人	4人	1人		10人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4人	4人	2人	10人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?			5人	5人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・定例ミーティングで、利用者のサービス利用状況や個別課題の検討をすることが出来ており、個々の意見も反映されている。	
・苦情があった際は、迅速に対応をすることが出来ている。	
・職員間でケアの在り方については、経験の差など関係なく、意見を言える環境が出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域への広報活動や高齢者施設として実施できる関わりについて、十分な話し合いや検討がされていない。	
・地域との協働した取り組みは発見することが出来ていない。また、地域の困りごとを把握していない。	
・地域住民との関わりが少なく、どのように取り組めば良いか分からず。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・運営推進会議の場を活用することで、地域の実情の把握に努め、菊水こまちの郷として、地域と協働して出来ることを検討していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 8 月 23 日 (18:00~19:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	管理者（1名）看護師（1名）介護職員（8名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	2人	2人	2人	10人

前回の改善計画

- 各種研修内容の情報収集を行い、事業所として必要な研修に参加をすることが出来るようしていく。
- 必要な情報については、事業所内で閲覧をすることで情報を共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 各種研修内容については、事業所内で閲覧をすることで情報共有を図る事が出来ており、個々に必要な研修内容については、勤務調整を行うことで参加をすることが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6人	3人		1人	10人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	4人		3人	10人
③	地域連絡会に参加していますか	1人		2人	7人	10人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	3人	5人	2人		10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 施設内外の研修の実施が計画的に運営されており、外部研修への参加も年間計画で実施されている。
- 体調変化に伴うリスクを職員間の小ミーティングで共有出来ている。
- 日々の利用者との関わりや業務の中で、ヒヤリ・ハットやインシデントを積極的に活用し、再発防止に努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域連絡会については、管理者が参加することが多く、内容が介護職員対象ではないこともあり、現場レベルでの参加には至っていない。
- 自ら積極的に打診をして外部研修に参加をすることが出来ておらず、自己研鑽の意識の低さを感じる

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 事業所として外部研修の情報提示・個々に適した研修があった場合は、個別面談の中で参加を呼び掛けていく。また、地域連絡会に事業所として積極的に関わっていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 8 月 23 日 (18:00~19:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	管理者（1名）看護師（1名）介護職員（8名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	1人	4人	5人	10人

前回の改善計画

- 事業所として成年後見制度への理解を深めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 事業所として、成年後見制度を取り扱うケースは少なかったが、必要に応じて、情報提供を行うことで利用に繋げることが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10人				10人
②	虐待は行われていない	10人				10人
③	プライバシーが守られている	6人	4人			10人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		5人	3人	2人	10人
⑤	適正な個人情報の管理ができている		10人			10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束や虐待を行っていない。
- 個人名が書かれた書類はシュレッターにかけて、破棄をすることで情報の漏洩に努めている。
- 記録関係・個人情報・データー等は外部に持ち出さない体制になっている。
- トイレや入浴等は羞恥心に配慮し介助をすることが出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 業務上、共有スペースでの口頭での申し送りが多く、声のトーンは気を付けていますが、個人情報の取り扱いが不十分だと思える。
- 見守りをしながらの記録の記載のため、突発的な介助があった際には、記録物を閉じないで介助に入ってしまうことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 個人ファイルの保管に注意をする。また、記録途中で介助に入る際は、閉じるなどの配慮を行う。
- 口頭での申し送りの際は、温度板を活用することで実名を伏せて対応をする。また、声のトーンにも配慮をする。